

相生市議会だより

第 122 号

平成 28 年 8 月 10 日

発行：相生市議会〈相生市旭一丁目1番3号 ☎23-7122〉

編集：議会報編集委員会



七夕まつり（平芝保育所）



六月議会から

六月定例会は六月十四日から六月二十三日までの十日間にわたって開催されました。

今期定例会では、条例改正二件、補正予算一件、事件案件二件、選挙一件、請願一件、意見書一件を審議し、すべての案件は、可決等されました。その主なものは六ページにまとめました。

一般質問は、六人の議員が行い、市当局の現状方針等考え方をただしました。その概要については、二〜四ページにまとめました。

(六月議会)
一般質問

自転車の安全で適
正な利用の促進に
ついて

高橋 明
下森 勉

問 自転車損害賠償保
険の種類と過去の多
額の損害賠償事例につ
いてお示しください。

答 保険の種類は、①
自転車事故に限定し
た保険②交通事故の全般
に対する保険③日常の事
故全般に対する保険④
自動車保険や、火災保険
の附帯特約などがありま
す。

多額の損害賠償事例に
は平成二十一年三月に、
自転車が、信号のない交
差点を歩いて横断中の
五十四歳女性と衝突し、
女性が顔の骨や歯を折る
重傷を負った事故では、
千二百三十九万円の賠償
額。平成二十五年七月
に、男子小学生十一歳が
夜間、帰宅途中に自転車
で走行中歩道と車道の区

別のない道路において、
六十二歳女性と正面衝
突。女性は頭蓋骨骨折等
の傷害を負い、意識が戻
らない状況となった事故
では、九千五百二十一万
円の賠償額となっております。

問 市民に対する自転
車の安全教育につ
いてお示しください。

答 自転車の利用につ
いての安全五則
一、車道走行が原則
二、車道の左側走行
三、歩道を走行するとき
は、歩行者優先で車道
側を安全確認しながら
ゆつくり走る

四、交通ルールを守りま
しょう(酒気帯び運転
の禁止、二人乗りの禁
止、並進の禁止など)
五、子どものヘルメット
着用の義務
を核として交通事故の多
い子どもと高齢者を中心
に行っています。
平成二十七年では、
保育所及び幼稚園で五施
設、子育て支援施設で
三施設、高齢者の安全教
室では十施設などで約
二千三百名に安全教育を
実施しました。
近年、スマートフォン



自転車歩行者道を走行中の自転車

の普及に伴い高校生の事
故が増えつつありますの
で、今年度は新たに高等
学校への安全教室を実施
するため、相生警察署と
連携し計画していること
ろです。今後も多くの市
民に対し安全教育が実施
できるよう取り組んでい
きたいと考えています。

- ①相生市の教育に
ついて
- ②市内通学路の安
全について

ひでき 秀樹
たなか 田

問 市長が掲げている
「教育立市」につ
いてその具体的な内容及び
将来的な展望についてお

伺います。

答 まちづくりは人づ
くりであるとの強い
思いから、教育施策のよ
り一層の充実を図り、相
生の将来を担う子どもた
ちが、心豊かに、たくま
しく成長するための環境
づくりや生涯にわたって
生き生きと学び続ける環
境づくりに取り組んでき
ました。「教育立市」と
は人材の育成です。この
ような考えから、将来を
見据え教育が果たすべき
役割を自覚し、「人を育
て、人を残す」このよう
な取組みを継続的に取り
組んでいきます。

問 幼児教育について
今されている具体的
な取組み及びその教育効
果の継続性についてどう
考えているか伺いしま
す。

答 市内各園では、園
児の心の育成や集中
力の育成を図るため、そ
れぞれの地域性や環境に
合わせた取組みを行って
います。教育効果の継続
性については、平成十六
年度から三歳児保育を取
り入れ、幼児の豊かな心
の育成、基本的生活習慣
の形成、道徳性や規範意

識の醸成などを柱として
幼児教育の充実に努めて
います。

問 相生市の通学路の
安全管理についてお
伺いします。市が把握し
ている危険通学路・通学
箇所及び対応している対
処方法をお尋ねします。

答 毎年度初めに、地
区担当教員と児童と
が一緒に実際の通学路を
歩いて帰り、登下校に際
し、危険箇所を確認して
います。昨年度は、相生
小学校区で五箇所、那波
小学校区で九箇所、双葉
小学校区で十五箇所、若
狭野小学校区で四箇所、
矢野小学校区で四箇所、
青葉台小学校区で八箇
所、中央小学校区で六箇
所と報告がありました。
対処方法としては、一つ
目は子どもへの指導、二
つ目は、登下校の交通量
の多い時間帯に交通指導
員や安全ボランティアに
よる安全確保をしていた
だき、三つ目は、道路の
改修等安全
対策につ
いてできる
ところから改
善している
状況です。



相生の伝統・文化・歴史について

みやくさ 木 眞 宮 艸

問 現状での調査・維持・保存・伝承についての取り組み及び、今後の方向性はどの様に考えているかお示しく下さい。

答 現状での調査・維持・保存・伝承についての取り組みは、相生市遺跡分布地図を作成し、また、歴史民俗資料館の常設展示の入れ替えや、二階に郷土の偉人コーナーの設置、収蔵庫の整理などを行い、昨年度は東寺百合文書の世界記憶遺産登録に合わせ、特別展示及び講演会を開催しました。文化財PRとしては、昨年度に感状山城址の案内板の補修や、小・中学生に社会科の副読本「わたしたちの相生」や「地域相生」を授業で使用して郷土史を学んでいます。今後の方向性としては、このように調査や展示、事業などを通して、広く相生市民に郷土の伝統・文化・歴

史を紹介しながら、引き続き学芸員が中心となり専門的な対応を行うとともに、多くの方々から文化財に接する機会を作りたいと考えています。

問 なぎさホールで多くの方に関わって頂いているサポーター制度のような官民協働の取り組みを立ち上げて、伝統・文化・歴史についても支えて頂く方の登録を行い、底上げをして次世代の人材育成を考えてはいかがでしょうか。

答 文化財は、郷土に対する愛着を深め、まちづくりへの参加意欲を育む重要な資源です。市域に残された豊かな文化財を保存し、後世に伝えることは大変重要であり、文化財にふれ親しむため、歴史講座や史跡めぐりなどの事業を実施しています。相生の伝統・歴史・文化を維持保存するには、その地域やその所有者、行政の枠組みだけでは限界があり、将来的には広く官民が協働した取り組みが出来ればよいと考えています。

問 「相生市もつとよれば、平成五十二年の相生市の人口は、二万九百二十人（社人研の推計）となり、子育て世代の出産・子育て支援、若者・壮年層の市内雇用の拡充などの戦略展開により、同年の人口を二万四千八百四人を目値としている。現在の生産力を維持するに

多文化共生社会の構築について

くすだ みちお 楠田 道雄



若狭野の浅野陣屋跡（法界庵）

は、機械等の省力化やロボットの開発を進めると同時に、生産の担い手を確保するには、出生率のV字回復か、移民政策の二通りしかないと思う。外国人労働者は、九十万人を突破している。群馬県の大泉町は町民の十五・七%が外国人で、全国で最も割合が高く、群馬県の大泉町や太田市、静岡県湖西市などは、地方交付税の不交付団体となっており、このところもあり、外国人の受け入れを活性化を担うものとして評価する動きもある。多文化共生社会の構築の面で、相生市は、他地区より遅れていると思うが、相生市における外国人住民の人口、日本語教室の現状、地域住民と



食文化交流会

在住外国人との交流について、お伺いします。

答 平成二十八年三月末時点の外国人住民の人口は、三百八十四人で、前年度より、五十人の増となっています。国籍別では、韓国・朝鮮が、二百一人（五十二%）、次にベトナム五十五人、フィリピン三十七人、中国三十五人などとなっています。市内在住の外国人に對する日本語学習支援を実施するため、平成二十五年度に日本語教室を開設しています。

平成二十八年五月末時点での学習者は約四十名、支援ボランティアは約十名で、毎週日曜日に教室を開設しています。学習者の多くは、企業の技能実習生やその家族と

なっています。

地域住民と在住外国人との交流については、市内在住の外国人と市民が、その国の料理を一緒に作りながら異文化交流を深めたり、日本語教室の学習者による日本語スピーチ交流会などがあります。昨年度は、初めての試みとして、外国人向けの交通安全教室を実施しています。

防災について

まきのび 信正
うしろだ 後田

問 同行避難とは、飼育しているペットと避難所等へ飼い主とともに避難し、その避難所等におけるルールに従って生活を送ることをいいます。

熊本地震では、ペットの鳴き声で周りに迷惑をかけるわけにはいかないと避難所生活を選び、車中泊や柱が傾き破損した自宅に帰宅するなどの事例があります。市においての同行避難の考えをお聞かせください。

答 同行避難は大切なものであると認識はしていますが、避難所には不特定多数の避難者が共同生活をするため、様々な人への配慮が必要となるため、小規模な避難所ではスペースの確保が困難となり、学校などの大規模避難所での設置となりますが、被災状況、避難所開設時期など様々な要因もあり同行避難の受け入れが可能かどうかは極めて流動的に管理運営する必要があると認識しています。

問 福祉避難所とは、既存の建物を活用し、介護の必要な高齢者や障害者など一般の避難所では生活に支障を来す人に対して、ケアが行われるほか、要援護者に配慮したバリアフリー化が図られた避難所ですが、福祉避難所への避難対象者の優先順位はどのように決定されるのか。

答 障害の程度や介護・介護の必要性などで判断します。また、要援護者の中には常時専門的人材の関わりが必要なものもあるため、協定締結福祉避難所

の受け入れ態勢が整い次第、避難者の状況を考慮して対応していきます。

問 熊本地震において、福祉避難所に地域の方が避難し、長期にわたり滞在したため、福祉避難所としての開設に時間がかかったなどの事例がありますが、この様な事を防ぐための対策はどのようなものになっているか。

答 福祉避難所の増設や福祉スペースの充実を図り、福祉避難所が機能するように施設と連携を密にし、取り組んでいくことが必要であると考えています。

また、福祉避難所の対象となる要援護者の方が、避難先の確保、災害時の早期避難等を図ることができるよう平時より啓発を行っていきたくと考えています。

問 条例について、改正等に関する運用に際して、市独自の条例策定についてお聞きします。

答 条例策定については、国の自治体の状況などを研究・調査していきたくと考えています。

な競争、また、適正な賃金水準と労働条件を確立する意味でも公契約条例の制定が必要と考えますが、条例制定の考えについて伺います。

答 条例の制定は、雇用の安定の確保、労働者の生活の質の向上に重要であると認識していますが、労働条件等に関する規定の制定は、国において法整備されるものと考えています。現在直ちに条例制定の検討に入ることは考えていませんが、兵庫県建設業協会姫路支部等から、労働環境の改善、賃金水準の確保の要望もありますので、

国・他の自治体の状況などを研究・調査していきたくと考えています。

問 保育士の待遇改善への取組みについて、労働条件の改善、保育の質の確保のためにも、非正規職員の正規化を進めるべきではありませんか。また、市独自にも保育士の待遇改善へ取り組むべきではありませんか。

答 より質の高い保育を目指すために、嘱託職員等の正規化について、

では、社会福祉事業団へ正規職員を増やす方向で努力していただくよう要望していきます。

市独自の保育士待遇改善への取組みですが、現在国において検討している保育士の処遇改善の動きもありますので、人材確保がしやすい環境を整えていただくよう社会福祉事業団に要望していきます。

問 相生市空家対策の推進に関する条例に基づき、特定空家等への助言・指導、催告、命令、強制執行や緊急安全措置は財産権など個人の権利を侵害する恐れもあり、慎重かつ抑制的に適用すべきです。緊急安全措置について、恣意的な運用を排除するために明確な基準をお示ください。

答 特定空家等の認定は、市民等の財産権に関わることで慎重に対処する必要があります。緊急時に即時判断できるよう、さまざまなケースを想定し、運用の指針を空家等対策計画に定めていきたいと考えています。

平成28年第3回（6月）定例会の議決結果議員別の賛否

【賛成 ○ 反対 ×】

議案等番号	議案等の名称	議決結果	森下高明	中野有彦	宮艸真木	田中秀樹	阪口正哉	後田正信	渡邊慎治	岩崎修	大川孝之	前川郁典	吉田政男	楠田道雄	三浦隆利	角石茂美
6月定例会	議第41号	指定管理者の指定期間の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第42号	相生下水道管理センター長寿命化工事（第3期）委託に関する協定の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第43号	相生市税条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第44号	相生市選挙公営条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第45号	平成28年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	請願第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2017年度政府予算に係る意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

【議員名は議席順です】

平成27年度政務活動費執行状況（平成27年5月分～平成28年3月分）

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に資するために、必要な経費の一部として、会派（所属議員が1人の場合を含む。）に対し議員1人あたり月額1万2千円が交付されるものです。

円

会派名等	会派人数等	交付額	支出額	残額（返還額）
緑風クラブ	5名	660,000	660,000	0
輝相会	5名	660,000	660,000	0
公明党	2名	264,000	215,780	48,220
無会派（岩崎 修）	1名	132,000	50,961	81,039
無会派（森下 高明）	1名	132,000	132,000	0

※平成27年度は、改選のため11カ月分。

※詳しくは、市議会ホームページ（<http://www.city.aioi.lg.jp/site/gikai/>）をご覧ください。

「空家等の対策について」は、委員より、相生市独自の課題をどうとらえているのか、また、具体的な解決策が示されていないが、どのように考えているのかとの質疑があり、本市独自の課題、またその対策として、長屋空家への対応や自治会等地域との協働が挙げられる。また、具体的な対策については、空家等対策計画に織り込むため、空家等対策協議会や庁内検討会議の場で、現在、検討を深めているとの説明がありました。

「ごみ問題について」は、委員より、一般家庭から排出される適正処理困難物について市民のために受け入れるなどの考えはないのかとの質疑があり、現在、市では受け入れを行っておらず、許可を受けた収集運搬業者を紹介し、処理業者等に搬入していただいている

民生建設常任委員会
（五月二十六日開催）

委員会の審査から

が、今後は喫緊の課題として、前向きに検討していきたいとの説明がありました。

総務文教常任委員会
(五月二十七日開催)

「地域創生については委員より、教育・子育て施策は対処療法であり、自然治癒力として相生市の元々持っている力を発揮させないと限界が来る。どのように考えているかとの質疑があり、相生市の自然を売り込みながら次のステージに繋げていけるようなことを地域創生で模索しており、トータルのなかで施策を展開していきたいと考えているとの説明がありました。

「相生市文化会館について」は委員より、自主事業を行うなどし、稼働率五十五%を目指すということだが、稼働率を上げるためには、市民の参加と、市民の文化振興に繋がるのが大事と考えるが、自主事業を組み立てる上での視点についてどう考えているかとの質疑があり、子どもから高

齢者まで、それぞれの年代に応じた内容や様々なジャンルを意識して組立てを行っている。また、オープンスペースを活用し、交流拠点としても目指しているため、会館に足を運んでもらえるように、組立てを行っている。たいとの説明がありました。

【第二期行財政健全化計画について】は、委員より、プライマリーバランスを平成三十二年度に黒字化できるのかとの質疑があり、平成二十七年年度決算についても文化会館建設等で多額の起債を発行したので、厳しい状況であるが、平成三十二年度に黒字にするということではなく、計画の五年間を通じて黒字化できたらという考え方であるとの説明がありました。

六月議会で決まったこと

【条例】
◇相生市税条例等の一部を改正する条例

・地方税法等の改正により、市民税の延滞金の計算期間から控除する期間

等を改正するものです。
◇相生市選挙公営条例の一部を改正する条例
・公職選挙法施行令等の改正により、市長選挙及び市議会議員選挙における選挙運動に関し、各経費に係る公費負担限度額の引き上げ等を改正するものです。

【予算】

◇平成二十八年年度相生市一般会計補正予算
・主なものは、ふるさと応援寄附の特産品発送手数料、防災行政無線整備の屋外拡声子局一箇所に係る工事費等です。

【事件案件】

◇指定管理者の指定期間の変更について
・羅漢の里及びびるさと

交流館の指定管理者「はりま西森林組合」の指定期間を平成二十九年三月三十一日までに変更するものです。

◇相生下水管理センター長寿命化工事(第二期)委託に関する協定の締結について
・委託に関する協定を締結するものです。

【選挙】

◇安室ダム水道用水供給企業団議会議員について選挙を行い、吉田政男、三浦隆利各議員が当選しました。

【採択】

◇少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度二分の一還元をはかるための

議会活動状況

<6月>

- 10 議会報第121号発行
- 14 本会議 開会
- 15 本会議 再開
- 16 民生建設常任委員会
- 17 総務文教常任委員会
- 23 本会議 閉会
- 議会報告会検討委員会
- 27 議会報編集委員会

<7月>

- 5 岐阜県海津市議会行政視察来相
- 愛知県尾張旭市議会行政視察来相
- 12 東京都杉並区議会行政視察来相
- 13 宮崎県高鍋町議会行政視察来相
- 14~15 議会運営委員会行政視察(岐阜県瑞浪市)
- 21 兵庫県市議会議長(赤穂市)
- 25 議会報編集委員会
- 26 大阪府泉佐野市議会行政視察来相
- 27 岐阜県恵那市議会行政視察来相
- 福岡県筑後市議会行政視察来相
- 28~29 播但市議会議長会行政視察(長崎県大村市・長崎市)

意見書

六月議会で次の意見書が可決され、直ちに関係機関へ送付されました。

◇少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度二分の一還元をはかるための、二〇一七年度政府予算に係る意見書

議長交際費の執行状況について

平成28年度支出明細

区分	件数	金額(円)
慶弔費	3	33,000
渉外賄関係	1	5,000
その他	2	14,400
合計	6	52,400

平成28年度予算額
300,000円

義援金の送付について

相生市議会議員互助会より、十万円を平成二十八年熊本地震災害兵庫県義援金募集委員会へ送りました。